

オーストラリアレポート

豪州準備銀行の政策対応と豪ドル相場の注目点

- RBAは政策金利と国債利回りの誘導目標を据え置き。国債買い入れを柔軟に調整する方針示す。
- RBAは2024年まで利上げを行わない方針。豪ドル高に対しては、けん制を行わず。
- 豪州・米国間の金利差拡大が豪ドル高の一因。豪州の経常黒字の拡大も実需面から豪ドル相場を下支え。

RBAは国債買い入れを柔軟に調整する方針示す

豪州準備銀行（RBA）は3月2日の定例理事会で、市場予想通り、政策金利と豪州3年国債利回りの誘導目標を0.1%で据え置きました（図表1）。

2月26日には豪州10年国債利回りが1.92%、5年国債利回りが1.00%まで上昇が進んだことから、RBAは3月1日に1日当たりの国債買い入れ額を増額（20億豪ドル→40億豪ドル）しました。中長期国債利回りの急上昇に対してさらなる政策対応を行う可能性があるとの期待が高まり、今回のRBA 理事会に市場の注目が集まっていました。

RBAは声明文で「市場環境に応じて一段の国債買い入れの調整を行う用意がある」と述べ、3月1日の国債買い入れ額増額のように現行の量的緩和策の枠組みの中で柔軟に対応する方針を示しました。

RBAは2024年まで利上げを行わない方針を示す

2020年10-12月期のインフレ率は0.9%とインフレ目標（2～3%）を下回っています。RBAは「実際のインフレ率が持続的にインフレ目標内で推移するまでは政策金利の引き上げは行わない」、「2024年までに利上げの条件が満たされるとは予想していない」と述べ、長期間にわたり低金利政策を維持する方針を示しています。

豪ドル高へのけん制を行わず

足元では豪ドル相場が上昇傾向となっています。2月下旬には対米ドル、対円で約3年ぶりの水準まで豪ドル高が進行しました（図表2）。

RBAは豪ドル相場に関して「豪ドルは近年のレンジの上限にある」との言及に留め、豪ドル高に対するけん制は行いませんでした。豪ドル高基調の要因として、次頁の3点があるとみられます。

図表1：豪州準備銀行（RBA）の政策金利と国債利回り



(出所) RBA、ブルームバーグ
(期間) 2020年1月1日～2021年3月2日（日次）

図表2：豪ドル相場（対米ドル、対円）の推移



(出所) ブルームバーグ
(期間) 2018年1月1日～2021年3月2日（日次）

豪ドル高要因①：豪州・米国間の金利差拡大

第一に、豪州・米国間の金利差拡大が挙げられます。2020年末以降、米国10年国債利回りがワクチン普及による景気回復期待や米国の財政刺激策による国債増発観測を背景に上昇しています。豪州は感染抑制が進んでおり景気拡大期待が大きいため、豪州10年国債利回りは米国を上回る上昇となり、2021年2月末には豪州・米国間の10年国債利回り差は0.51%まで拡大しました（図表3）。

ただし、3月1日にRBAが国債利回り上昇を抑えるため国債買い入れ額を倍増させた影響などから、足元では金利差拡大に一定の歯止めがかかっているようです。

豪ドル高要因②：資源通貨としての豪ドルの特性

第二に、資源通貨としての豪ドルの特性が挙げられます。

世界の金融市場では将来のインフレ懸念が台頭し始めており、インフレ・リスクをヘッジする手段としてコモディティ関連資産に対する投資家の注目が増えています。

足元で豪州の主要資源である鉄鉱石の輸出価格は、2月初旬の1トン当たり150米ドルから170米ドル台に上昇しています（次頁図表6）。コロナ危機以降、豪州資源株と豪ドル相場の連動性が増していることから、足元では資源通貨としての豪ドルの特性が強まっているものと思われます（図表4）。

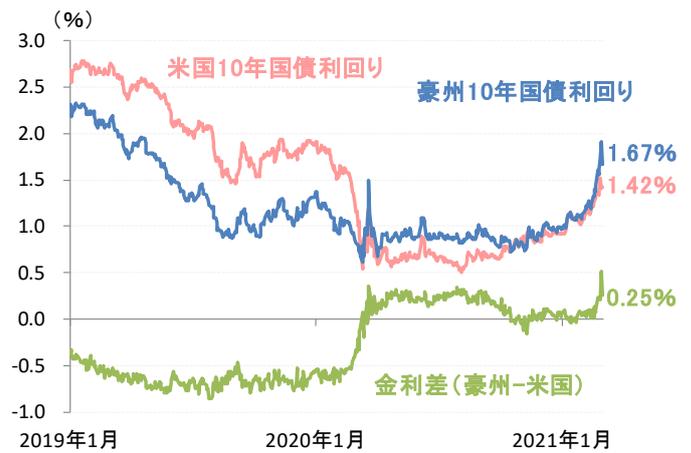
豪ドル高要因③：豪州の経常黒字の拡大傾向

第三に、豪州の経常黒字が拡大傾向であることが挙げられます。

豪州の2020年10-12月期の経常収支は資源輸出などにけん引され、+145億豪ドルと7四半期連続の黒字となりました（図表5）。豪州がコロナ禍にあっても高水準の経常黒字を維持していることが、豪ドル相場の押し上げ要因になっていると考えられます。

豪州と米国の経常収支の推移を比較してみると、豪州は経常黒字が拡大傾向である一方、米国は経常赤字が拡大傾向となっており（次頁図表7）、米ドル安豪ドル高が進みやすい相場環境にあるものとみられます。

図表3：豪州と米国の10年国債利回りの推移



(出所) ブルームバーグ

(期間) 2019年1月1日～2021年3月1日 (日次)

図表4：豪ドル相場と豪州資源株指数の推移

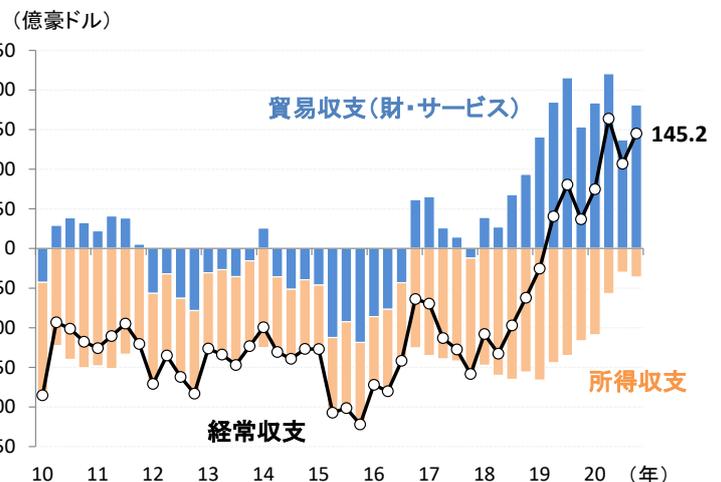


(出所) ブルームバーグ

(期間) 2020年1月1日～2021年3月1日 (日次)

(注) 豪州資源株指数はS&P/ASX200資源株指数。

図表5：豪州の経常収支の推移



(出所) 豪州政府統計局

(期間) 2010年1-3月期～2020年10-12月期 (四半期)

図表6：豪州の中国向け鉄鉱石の輸出価格の推移



(出所) ブルームバーグ
(期間) 2018年1月1日～2021年3月1日 (日次)

図表7：豪州と米国の経常収支の推移



(出所) 豪州政府統計局、米国商務省
(期間) 2000年1-3月期～2020年7-9月期 (四半期)

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、レグ・メイソン・アセット・マネジメントの情報を基に、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮していませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

コールセンター 0120-762-506
9：00～17：00（土日祝日・年末年始を除く）
ホームページ <https://www.nam.co.jp/>